



株式会社読売旅行 会社紹介資料

2023

## ■ 本日の内容

### Company Information

- 1) 会社概要
- 2) 事業内容
  - 旅行事業
  - 観光振興事業
- 3) 先輩社員の声
- 4) 採用スケジュール

# 会社概要

---

## ■ 読売新聞グループについて

読売新聞グループは、**140年以上**の歴史がある読売新聞を中心に、文化、スポーツ、レジャーなど様々な分野の有力会社を抱える「総合メディア集団」です。持ち株会社である読売新聞グループ本社の下、約150の多彩な会社・団体が構成されます。



## ■ 読売旅行について

会社名  
株式会社 読売旅行

代表者名  
坂元 隆

社員(正規・非正規社員含む)  
858名

設立年月日  
1962年11月28日

資本金  
1億円(読売新聞社全額出資)

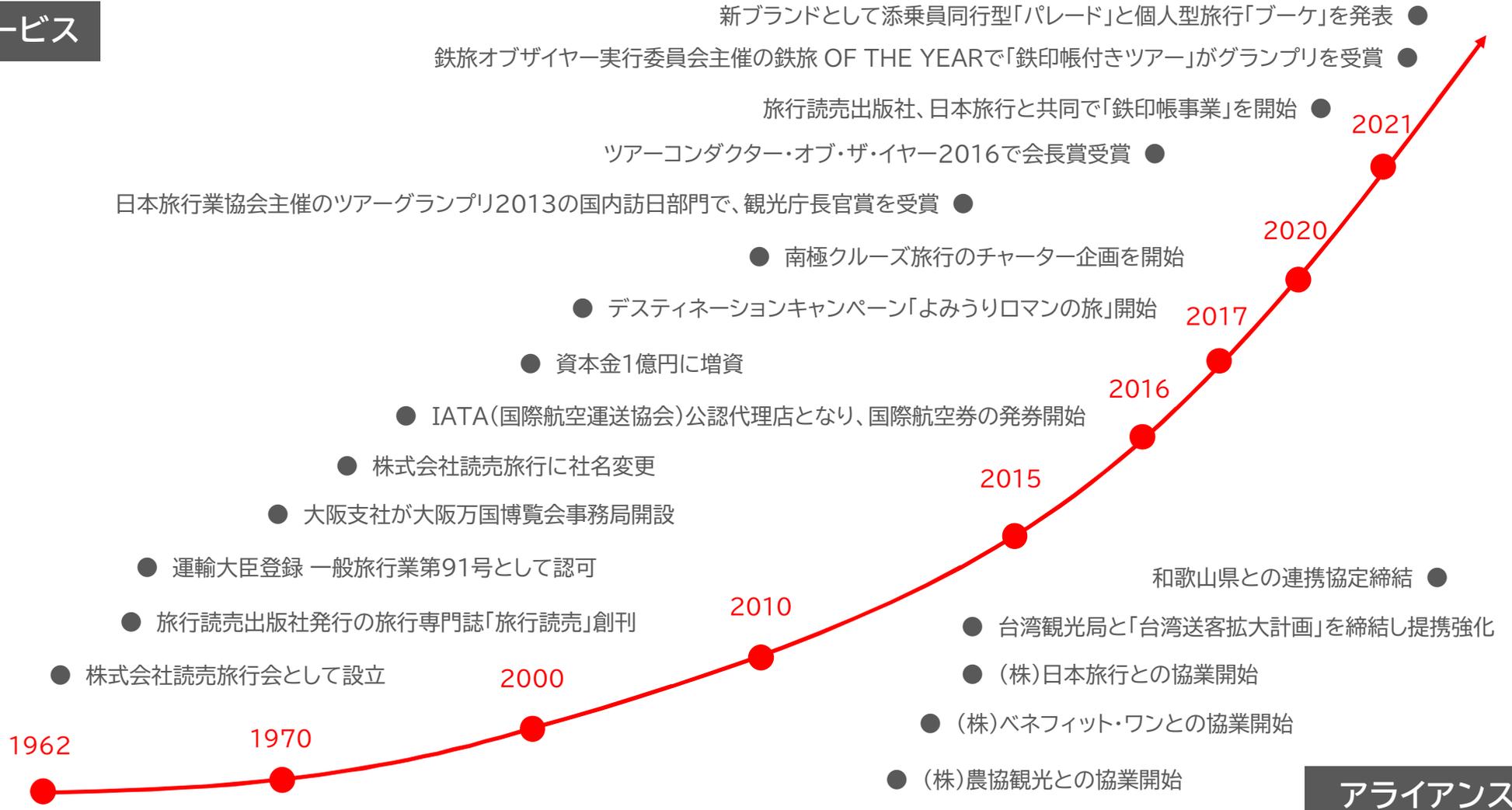
営業拠点  
全国26拠点

創業の理念  
読売新聞の読者に、旅行を通じてサービスを提供する。(読者サービスが原点)



## 読売旅行の歩み

### サービス



アライアンス

## 読売旅行のキーワード

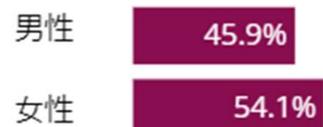
読売旅行の公式Twitterアカウント(@yomiuriryokou) の頻出ワード



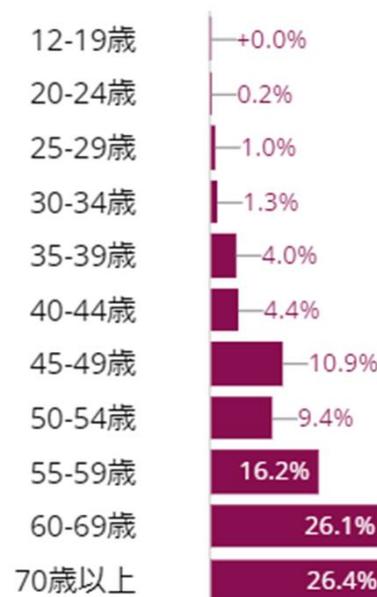
## 読売旅行のお客様

### 読売旅行のID会員の内訳

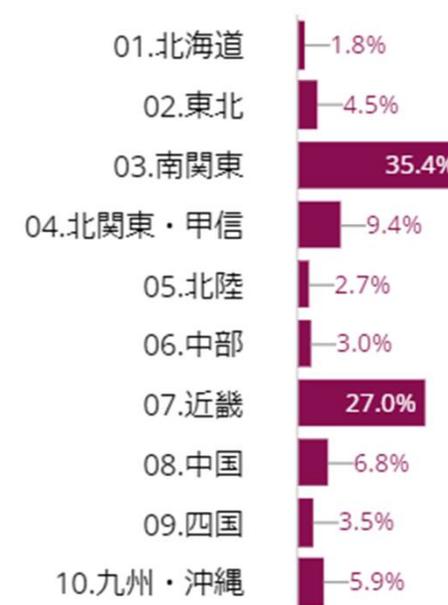
#### 性別



#### 年代



#### 居住地



# 事業内容

## 旅行事業について

---

## ■ 事業内容

# 読売旅行は、「旅行事業」と「地域振興事業」の2つの事業を推進

## 旅行事業

他社に先駆けてパッケージツアーの販売を開始。多様化した顧客ニーズに合わせた商品企画、仕入、販売、手配を行うことで、旅行者に「楽しんで楽しい旅」を提供しています。



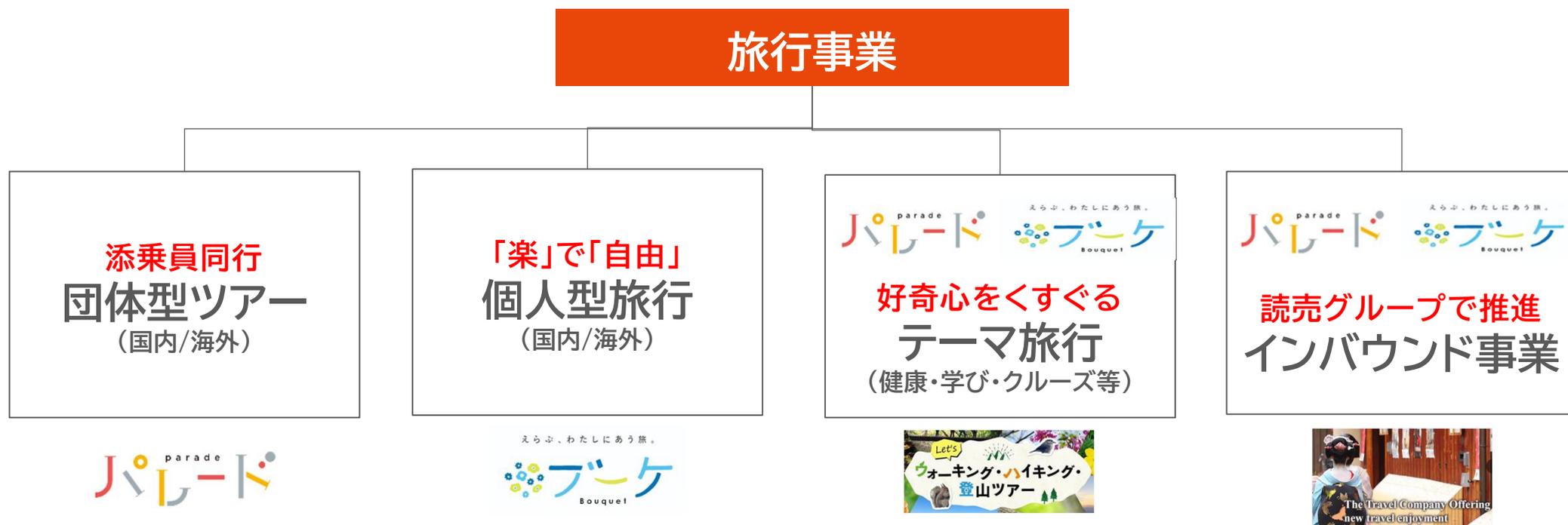
## 観光振興事業

「旅が地域を元気にする」をモットーに掲げ、顧客や地域が抱える課題解決にあたっています。読売新聞グループのメディアと連携した情報発信など、強みを生かした事業を展開しています。



読売新聞グループの安心感、信頼感。

「多彩なコンテンツ」と「メディア特性」を生かした事業戦略



## ■ 添乗員同行 団体型ツアー（国内/海外）

創業60周年を迎えた2022年、読売旅行の添乗員同行ツアーの新ブランド「パレード」を発表。



初めて見る景色、ドキドキの体験。  
大人も子供も、だれもが楽しめる。  
まるでパレードのように  
にぎやかなわくわくが、ずらっとそろう。

読売旅行がお届けするのは  
そんなツアーのラインアップです。

添乗員が付き添う旅でしか味わえない  
景色や、体験、人とのふれあいがきつとある。  
そこには、あなたのまだ見ぬ世界が広がっているはずです。

さあ、ごいっしょに  
人生をゆたかにする旅のパレードへ参加しませんか。



## ■「楽」で「自由」 個人型旅行（国内/海外）

当社の豊富で実績があるパッケージツアーの「楽」と、気ままに直前でも行ける個人旅行の「自由」のどちらもかなえるハイブリッドな新しい旅。

えらぶ、わたしにあう旅。



めざしたのは、  
まるでブーケのような旅行ブランド

色や形のちがう花たちを  
えらんで束ねるみたいに、  
旅のプランや楽しみかたも  
自分らしく、自由に。

本当の「わたしにあう旅」が見つかるまで  
私たちはお客様に寄り添っていきます。

すべての旅のそばに、  
笑顔の花を咲かせたい

読売旅行の「ブーケ」  
それはお客様と私たちでつくる、  
旅の花束です。



## ■ 好奇心をくすぐる「テーマ旅行」(健康・学び・クルーズ等)

旅を通じて得られる「出会い」・「発見」・「感動」は、人々の人生をより豊かにします。読売旅行では、五感を刺激するようなテーマ性の高い旅行商品も取り揃えています。



旅の楽しみは、観光地を巡ったり  
美味しいものを食べたりする以外にも  
沢山あります。

観劇や芸術鑑賞、スポーツ観戦、  
祭の見物などの「心に響く旅」。

ハイキングや登山、巡礼などの、  
お客様ご自身が「体験する旅」。

ひとり旅や夫婦の旅、現地集合参加型などの  
「スタイルにあわせた旅」。

読売旅行ではそれぞれのテーマに沿った旅を  
ご用意しています。



## ■ 読売グループで推進 「インバウンド事業」

読売新聞グループが持つ多彩な文化・スポーツ・サブカルチャーなどのコンテンツを活用して高付加価値商品を開発し、訪日外国人旅行者に提供。



巨人戦や大相撲、芸術イベントなど  
人気企画をテーマにした商品販売はもちろん、  
読売グループとの協力をさらに強化し、  
インバウンドに好評な  
スポーツや伝統文化、サブカルチャーなど  
多彩なコンテンツを盛り込んだ商品を  
企画・販売します。



## ■ 旅行事業の業務内容

### ▼ 募集型企画旅行の事例



現在、旅行商品の企画から販売、添乗までの業務を全国7拠点にて実施している。

これにより、組織として旅行商品ごとの高速PDCAを継続的にまわすことで、連続的な旅行サービスの品質向上を実現。

## ■ 旅行事業の業務内容

### ▼ 募集型企画旅行の事例

#### ① 企画・仕入

- 現状把握（市場の動向、顧客ニーズ、過去実績等を確認）
- 企画案作成（観光地・食事・宿泊先などを検討）
- 協力施設と打ち合せ（行程案内の各施設と打ち合わせ。必要に応じ現地見学を行う。必要に応じて広告宣伝用の写真等を取得。）
- 企画内容の審査（社内企画会議で商品内容のチェック）
- 商品完成



## ■ 旅行事業の業務内容

### ▼ 募集型企画旅行の事例

#### ② 広告宣伝

- 宣伝媒体を検討 (紙面広告、新聞折込、WEB広告、メルマガ、TV・ラジオ等)
- 宣伝計画 (目標に基づき策定)
- 宣伝物を作成
  - ✓ 商品のコンセプトやこだわりが的確に表現できているか
  - ✓ コンプライアンスに抵触していないか
- 宣伝効果の検証、分析



## ■ 旅行事業の業務内容

### ▼ 募集型企画旅行の事例

#### ③ 予約受付

- 受付方法 (WEB、電話、FAX、店舗カウンター、ツアー中に次回分を申込み 等)
- 旅行代金の収受 (銀行振込、クレジットカード、店舗カウンター 等)
- 書面の発行 (契約書面※旅行条件、確定書面※最終日程表 等)



## ■ 旅行事業の業務内容

### ▼ 募集型企画旅行の事例

#### ④ 添乗

##### ➤ 添乗準備

- ✓ 行程、手配、持参物の確認（行程表チェック、手配施設と内容チェック、クーポン券や配布物チェック 等）
- ✓ 確認電話（添乗員からお客様に、ご挨拶と注意事項等のご案内）

##### ➤ 添乗業務

- ✓ 受付、出発の挨拶、手配施設との連絡、施設到着時の案内、緊急時の対応、帰着の挨拶 等

##### ➤ 添乗報告

- ✓ 報告（提供内容、お客様の反応などをフィードバックし、品質の向上に役立てる）
- ✓ 精算



## ■ 旅行事業の業務内容

### ▼ 募集型企画旅行の事例



現在、旅行商品の企画から販売、添乗までの業務を全国7拠点にて実施している。

これにより、組織として旅行商品ごとの高速PDCAを継続的にまわすことで、連続的な旅行サービスの品質向上を実現。

# 事業内容

## 観光振興事業について

---

## ■ 地域振興を推進 観光振興事業

地域の課題解決や地域の魅力づくりのお手伝いをさせていただくことで、地方創生を推進。

### 【読売旅行の強み】

- ① ツアー商品造成による誘客促進
- ② 集客イベントの実施による地域活性化
- ③ 地域の受け入れ態勢の環境整備
- ④ 読売グループのリソースの活用(知見、情報発信力など)



中央省庁をはじめとする、官公庁の事業を受託し、

地域の課題解決を推進する。

2002年より開催、「よみうり大琉球まつり」



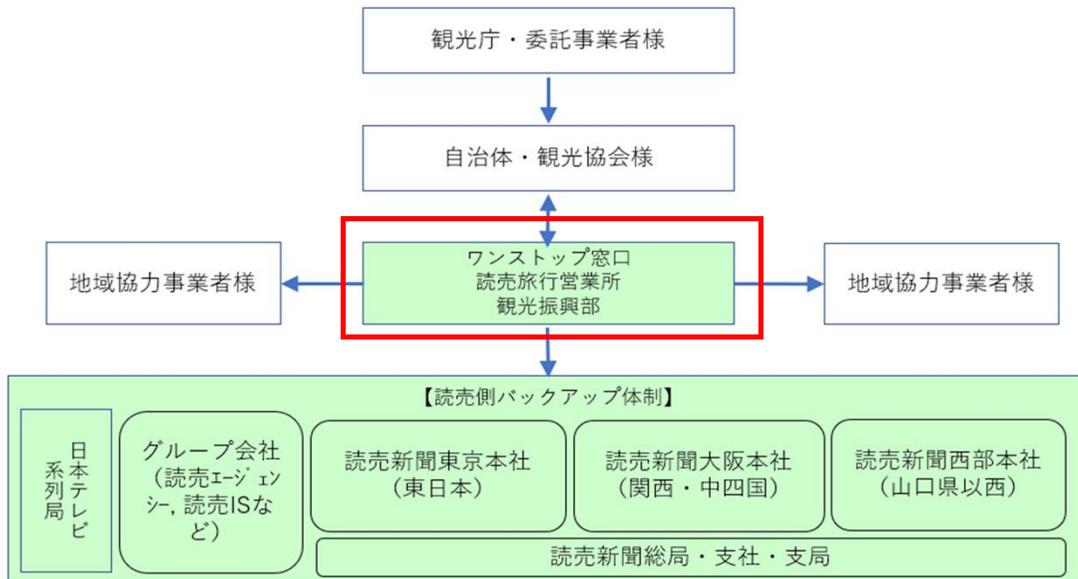
2020年時2月点

## ■ 観光振興事業の業務内容

地域や顧客の課題やニーズによって業務内容は様々。

基本的には、「現状理解(ヒアリング)」、「課題抽出」、「解決策の提案」、「実施」のサイクルとなる。

## ▼ 事業の実施体制



## Ⅰ（参考）北海道由仁町の事例

### ▼町の課題

【A】豊かな自然が広がりさまざまな農作物が収穫できる由仁町だが、その特産物を生かした「看板メニュー」と呼ばれるものがなく、近隣の市町村に比しても全国的に認知度が低い。

【B】プロモーション体制や商品開発が不足しており、域内消費が拡大していない。

【C】各種イベントをはじめ、ゆにガーデンを核とした温泉宿泊施設、体験農園、地域レストランなど観光コンテンツを有しているが、これらの観光資源を活かした全町的な受入体制の整備。



## Ⅰ（参考）北海道由仁町の事例

### ▼解決策

#### ①地産地消の看板メニューの開発・販売

⇒由仁町独自の特産品を用いたオリジナルメニューの開発し域内活性化。※既存にあったイベントにフックさせて展開。

※ゆに新じゃがフェスティバル(9月中旬～10月中旬)およびイベント(10月開催:於ゆにガーデン)、由稜いもフェスティバル(1月)

#### ②由仁の「伝統・文化」および「自然」を感じるプログラムの開発

⇒芸能集団「カムイプロジェクト」によるアイヌ民族舞踊のワークショップを開催し、由仁の伝統・文化を深める取組みを行う。アイヌ舞踊のワークショップを開催しアイヌ文化にふれあうきっかけを作る。10月開催のイベントにて舞踊を披露しアイヌ文化により深く興味をもっていただく。

#### ③旅行新商品・クーポン開発

⇒デジタルスタンプラリーの導入により町内を回遊(滞在時間延長)するしくみ作り。

・読売新聞、インターネット広告および専用パンフなどでプロモーションを実施し道内外より集客を行う。

・グルメ系インフルエンサーを招請し広く情報を拡散するモニタープランの実施。



## Ⅰ（参考）読売グループ連携事例

観光庁「令和3年・地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」

### 福島県 川内村

<復興の村・川内>安全な田舎でゆったり過ごすプチ移住体験プログラム

#### ▼プロモーション動画の制作



### 旅行読売出版社

旅行好きの読者に対して、地域の魅力を情報発信

### 秋田県 能代市、山梨県 笛吹市 他

観光資源を磨く 地域の新しい旅を発見 特集

▼1966年創刊毎月28日発行  
毎月13万部発行(2022年10月現在)



▼旅の魅力を発信するwebサイト「たびよみ」



## Ⅰ (参考) 読売グループ連携事例

### オリパラ関連の受託実績

	主催者	事業名	概要
2019年	内閣官房	オリパラ基本推進調査	ドイツ：豊橋市・豊岡市・延岡市・青梅市の子供交流
	東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局	登録自治体間の連携促進・取組の共有	カリブ：徳之島町・与論町・知名町・和泊町の子供交流
			ニュージーランド：市原市・厚木市・酒田市・倉敷市の子供交流
2020年	東京都三鷹市	パラバドミントン体験会	インドネシアパラリンピックチーム事前キャンプ誘致
	東京都町田市	チリ天文学講座	チリパラリンピックチーム事前キャンプ誘致
	石川県志賀町	PR動画・オンライン交流	アゼルバイジャンパラリンピックチーム事前キャンプ誘致
	福島県二本松市	インフルエンサー・PR動画	クウェートホストタウン交流
	茨城県下妻市	講演会・PR動画	ブルンジホストタウン交流
	島根県海士町	国内ホストタウン交流	マイクロネシアホストタウン交流
2021年	東京都三鷹市	東京2020 事前キャンプ	インドネシアパラリンピックチーム
	東京都町田市	東京2020 事前キャンプ	チリパラリンピックチーム
	石川県志賀町	東京2020 事前キャンプ	アゼルバイジャンパラリンピックチーム



**ドイツの訪問団  
柔道で国際交流**

東京五輪・パラリンピックに向け、ドイツのホストタウンに登録されている愛知県豊橋市の市立高師台中学校で11日、ドイツの訪問団が柔道を体験し、中学生たちと交流を深めた。写真1。

読売新聞が2020年とその先へ向けて展開する「元気、ニッポン」プロジェクトの一環で、ドイツ・ハンブルクの社団法人エイムスビュッセル体操連盟の13〜16歳の5人がこの日、来日した。5人は柔道着に着替えて高師台中の柔道部の生徒たちと組み合い、稽古を体験し、最後は試合を行った。

柔道の経験があるという訪問団のエミリア・サミラ・ラセツさん(13)は「柔道を通して交流できうれしい」と話していた。



**カリブ海訪問団と交流**

東京五輪・パラリンピックを前に、カリブ海の島国2カ国、リビア海が、豊橋市の民間企業に先立ち、豊橋市に訪問し、中学生らと交流を深めた。写真2。訪問団は、セントピレティエ島のホストタウンに登録されている。

町立井之川中では生徒約20人が伝統楽器「三鞭(さんべん)」を弾きながら、日本のヒット曲「海の星」を合唱。訪問団は打楽器やダンスを披露し、軽やかな姿を魅せた。走り高跳びでパラリンピック出場を目指すカリファ・カーティン・ブルズさん(14)は「三鞭を演奏してみたくて、日本の文化を染みこむことができ良かった」と話していた。

ホストタウンを境目の交流は国が主催で行っており、読売新聞が2020年とその先へ向けて展開する「元気、ニッポン」プロジェクトの一環として協賛している。



**NZの子供たち  
中学生らと交流**

東京五輪・パラリンピックを前に、ニュージーランド(NZ)の子供たちと、ホストタウンの豊橋市で交流を深めた。写真3。日本の習字や折り紙の文化を通じて、中学生らと交流した。写真4。

訪問団はサッカークラブ「オークランドユナイテッドFC」アカデミー所属の6年生の選手や、神奈川県横浜市に在住する中学生らも参加し、交流を深めた。写真5。NZの中学生は、折り紙や習字の文化を通じて、中学生らと交流した。写真6。

読売新聞が2020年とその先へ向けて展開する「元気、ニッポン」プロジェクトの一環として協賛している。

# 先輩社員の声

---

## 自己紹介

たいこう 大幸  
かほ 佳歩

**入社年** 2020年入社(3年目)

**大学の専攻** 人文社会科学部国際社会コース

### 経歴

2020年4月 海外販売本部  
2020年7月 国内個人型企画グループ  
2022年1月 東日本予約センター  
2022年7月 広告制作グループ



## 読売旅行に入社して良かったこと

★多岐にわたり色々な仕事ができる

→入社研修後、すぐに社員の一員として仕事ができる

★上司や先輩が優しい

→さすがサービス業！と感じるほど優しく話しかけやすく風通しが良い

★添乗等を通して様々なところへ行ける

→なかなか自分では行く機会の無いところでも、ツアーを通して魅力を発見



読売旅行の会社説明会(WEB)をご視聴頂き、ありがとうございました。

皆様のご応募をお待ちしております。

